

◎ 家庭調書記入上の注意

学籍番号・所属・氏名を必ず記入。

(学籍番号)
(学部学科等)

氏 名

自宅生は持家・賃貸どちらかに必ず○をつける。

現住所		市		区町村		自宅(実家)住所				
通学方法		※ 自宅(持家・賃貸)・下宿・学寮・親戚・その他()				○学生現住所と同じ場合はその旨記載すること				
収入内容(年収)	給与所得者	源泉徴収票に記載されている「支払金額」欄の金額を、所得者ごとに記入する。 ※学生本人のアルバイト収入については、ここでは記入しない(収入状況報告書に記載する) ※確定申告の場合、収入金額等の給与額を記入する				その他収入(年収)	原稿料・各種報酬	円		
	自営業等	営業等	円	農林水産業	円		不動産	円	利	円
		確定申告の「所得金額」欄の額を記入。						退職金	円	
								雇用保険	円	
								生活保護	円	
								児童手当・傷病手当	円	
								その他臨時所得	円	
失業・転職の場合		退職日	年	月	日	会社名:				
		就職日	源泉徴収票に日付が記載されている場合は必ず記入。							
家族関係	続柄	氏名	年令	同居	職業勤務先 在学校・学年	給付を受けている 奨学金の名称	世帯1月当り平均収支			
	父						収	入	支	出
	母						父	円	食費	円
	本人						母	円	住居費	円
							本人	円	光熱費	円
							祖父母	円	交通費	円
							兄弟	円	通信費	円
							手当等	円	教育費	円
						奨学金	円	その他	円	
						その他	円		円	
その他特殊事項		上記では伝わりにくい家計の実態等を記入。 6ヶ月以上の長期療養者がいる場合には詳細を記入。						・生活実態把握の参考資料とします。このうち特に「住居費」欄については、各々の家賃や下宿代等を把握のうえ、記載すること。 ・各項目とも、「同一世帯全員分」を合算し、おおまかな1カ月当たりの収支を記入。 ・臨時の支出は含めない。 ・収入がない場合は、支出分を何で補っているかその他特殊事項に明記。		

- 注
- 1 「収入内容」「その他収入」については同一世帯全員の収入を記入すること。
 - 2 同一世帯で18歳以上の未就学者は必ず「所得証明」を添付すること(無収入者を含む)。
 - 3 ※印の箇所は、該当のところに○で囲むこと。
 - 4 家族の氏名は、同居・別居を問わず家族全員(同一の生計を営むもの)を記入すること。
 - 5 家計の実態等を特殊事項欄に詳細に記載すること。